

2024年8月期決算説明会資料

株式会社エヌ・ピー・シー（グロース：6255）2024年10月17日



INDEX

1. 2024年8月期業績
2. 市場環境 当社の取り組み
3. 2025年8月期業績予想
4. 中期経営計画（2025年8月期～2027年8月期）

2024年8月期業績

Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

2

2024年8月期 決算概要 連結損益計算書



(単位：百万円)

	2023年8月期		2024年8月期								
	実績		期初予想 (2023.10.11)		修正予想 (2024.4.10)		実績				
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	前期比 (%)	期初 予想比 (%)	修正 予想比 (%)
売上高	9,320	100.0	10,384	100.0	10,995	100.0	10,797	100.0	15.8	4.0	△1.8
売上総利益	1,944	20.9	2,615	25.2	3,270	29.7	3,579	33.1	84.1	36.9	9.4
販売管理費	967	10.4	1,030	9.9	1,121	10.2	1,143	10.6	18.2	11.0	2.0
営業利益	976	10.5	1,584	15.3	2,149	19.5	2,436	22.6	149.6	153.8	13.4
営業外収益	6	0.1	3		10		4	0.0	△33.3	33.3	△60.0
営業外費用	20	0.2	4		3		14	0.1	△30.0	250.0	366.7
経常利益	963	10.3	1,584	15.3	2,155	19.6	2,426	22.5	151.9	53.2	12.6
特別利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
税引前当期純利益	963	10.3	1,584	15.3	2,155	19.6	2,426	22.5	151.9	53.2	12.6
法人税等	191	2.0	502		684		722	6.7	278.0	43.8	5.6
法人税等調整額	△221	-	0	-	0	-	27	0.3	-	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	993	10.7	1,081	10.4	1,471	13.4	1,676	15.5	68.8	55.0	13.9

(注) 前期比、期初予想比及び修正予想比はその増減比です。

Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

3

2024年8月期 決算概要 予想と実績の比較

売上高

- ・ First Solar社の一部案件がFY2025へ期ずれ。（現地作業の検収タイミング）
- ・ First Solar社の新工場や開発装置、国内向けペロブスカイト用パイロットライン等、その他の案件は予定通り。

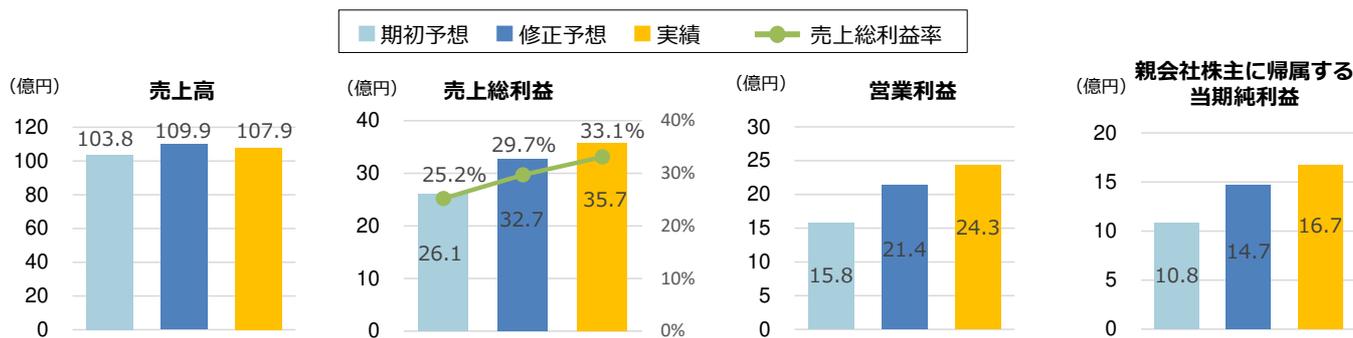
売上総利益

以下の要因で利益率が想定以上に向上し、利益が大幅に増加した。

- ・ 材料費の値上がりを見越した金額で受注していた案件において、購買努力等で想定より材料費を抑えられた。
- ・ 現地作業の効率化により工数や経費を想定よりも削減できた。
- ・ 部品販売が好調であったことに加え、円安効果で利益が押し上げられた。

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

- ・ 販売管理費がほぼ予定どおりであり、売上総利益の増加に伴って増加した。



Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

2024年8月期 決算概要 装置関連事業

(単位：百万円)

	2023年8月期		2024年8月期					
	実績		修正予想 (2024.4.10発表)		実績			
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)	修正予想比(%)
売上高	8,689	100.0	10,477	100.0	10,279	100.0	18.3	△1.9
売上総利益	1,742	20.0	3,102	29.6	3,393	33.0	94.8	9.4
販売管理費	253	2.9	340	3.2	322	3.1	27.3	△5.3
営業利益	1,489	17.1	2,761	26.4	3,070	29.9	106.2	11.2

(注) 上記表中に含まれない全社費用が存在します。また、前期比及び修正予想比はその増減比です。

■売上高

太陽電池製造装置

- ・ First Solar社のオハイオ工場増設
- ・ First Solar社の開発用装置（タンデムパネル用装置）
- ・ First Solar社のアラバマ新工場向けの装置
- ・ 国内太陽電池メーカー向けペロブスカイト用パイロットライン

FA装置

- ・ 国内電子部品業界の主要顧客向け装置
- ・ 自動車業界における日系企業の米国工場へのFA装置等

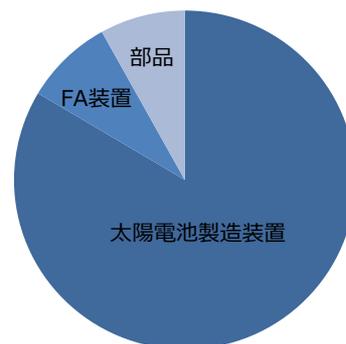
部品

- ・ First Solar社の工場の高稼働率に加え、装置台数増加により好調。

■売上総利益

- ・ 原価低減、好調な部品販売により高い利益率を確保、円安により部品の利益率がさらに向上。

売上高の内訳



Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

2024年8月期 決算概要 環境関連事業

(単位：百万円)

	2023年8月期		2024年8月期					
	実績		修正予想 (2024.4.10発表)		実績			
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	前期比(%)	修正予想比(%)
売上高	631	100.0	517	100.0	517	100.0	△18.1	0.0
売上総利益	201	31.9	168	32.5	186	36.0	△7.5	10.7
販売管理費	68	10.8	80	15.5	84	16.2	23.5	5.0
営業利益	132	20.9	87	16.8	102	19.7	△22.7	17.2

(注) 上記表中に含まれない全社費用が存在します。また、前期比及び修正予想比はその増減比です。

■売上高

太陽光パネル解体装置

- ・国内企業向け4社4台（大分、静岡（2社）、鹿児島）
- ・海外企業向け3社4台（米国、フランス、オーストラリア（2台））

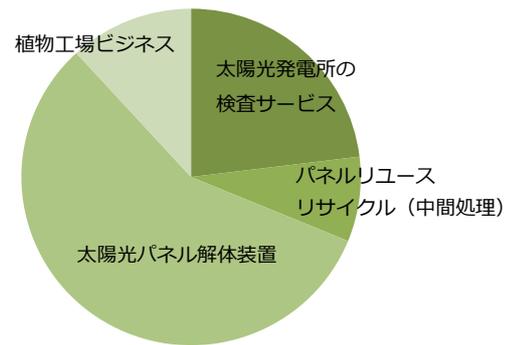
発電所の検査サービス及びパネルリユース・リサイクル

- ・定期検査やスポット検査を予定どおり実施。
- ・リユース販売で大型案件2件。

植物工場ビジネス

- ・定期的な値上げを実施、フル生産フル販売。

売上高の内訳



■売上総利益

- ・主に利益率の高いスタンダード製品である太陽光パネル解体装置の販売により、利益を確保。

2024年8月期 決算概要 受注高・受注残高

(単位：百万円)

	2023年8月期		2024年8月期			
	受注高	受注残高	受注高	前期比(%)	受注残高	前期比(%)
装置関連事業	10,698	9,952	8,128	△24.0	7,801	△21.6
環境関連事業	467	322	473	1.3	277	△14.0
合計	11,166	10,274	8,601	△23.0	8,079	△21.4

(注) 前期比はその増減比です。

■装置関連事業

太陽電池製造装置

- ・First Solar社のレイジアナ新工場向け装置、既存工場向けの追加装置を受注。
- ・国内太陽電池メーカーから既設ラインの改造を受注。
- ・受注を見込んでいた人工衛星用製造装置でプロジェクトの遅れが発生。

FA装置

- ・国内電子部品業界の主要顧客向けの受注は設備投資延期により見込みに比べ減少。
- ・米国における自動車業界の顧客からの受注は順調。

■環境関連事業

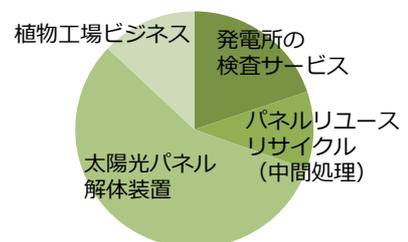
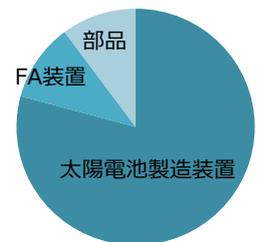
太陽光パネル解体装置

- ・国内3社（広島、埼玉、愛媛）、海外2社（フランス、チェコ）から受注。
- ・補助金の公募日程の後ろ倒しなどもあり、目標未達。

その他

- ・産業廃棄物業界向けのガラス瓶分離装置を受注。
- ・検査サービスやリユース・リサイクルは堅調。
- ・植物工場ビジネスはフル生産分を業務用中心に安定的に受注。

受注高の内訳



2024年8月期 決算概要 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2023.8末	2024.8末		2023.8末	2024.8末
資産	13,611	15,436	負債	5,537	5,747
流動資産	9,963	11,958	流動負債	5,463	5,666
現預金	4,880	5,237	買掛金・電子記録債務	2,445	2,540
受取手形・売掛金・電子記録債権	1,262	2,793	未払法人税等	203	672
仕掛品	3,578	3,759	前受金	2,474	1,976
原材料・貯蔵品	11	17	引当金	155	193
その他	232	150	その他	184	287
固定資産	3,647	3,477	固定負債	73	80
建物・構築物（純額）	1,630	1,473	純資産	8,074	9,684
土地	1,548	1,548	資本金・資本剰余金	5,547	5,550
その他	469	456	利益剰余金	2,739	4,286
			自己株式	△320	△306
			その他	108	154

変動要因や今後の取り組み等

- ・業績が拡大しているため総資産も拡大傾向（仕掛品・前受金・債権債務等が高水準で推移）。
- ・実質的なネットキャッシュ（現預金－前受金）3,261百万円の使途
 - ①装置の研究開発、新規事業への投資、M&A等
 - ②今後の大型受注に備えた運転資金

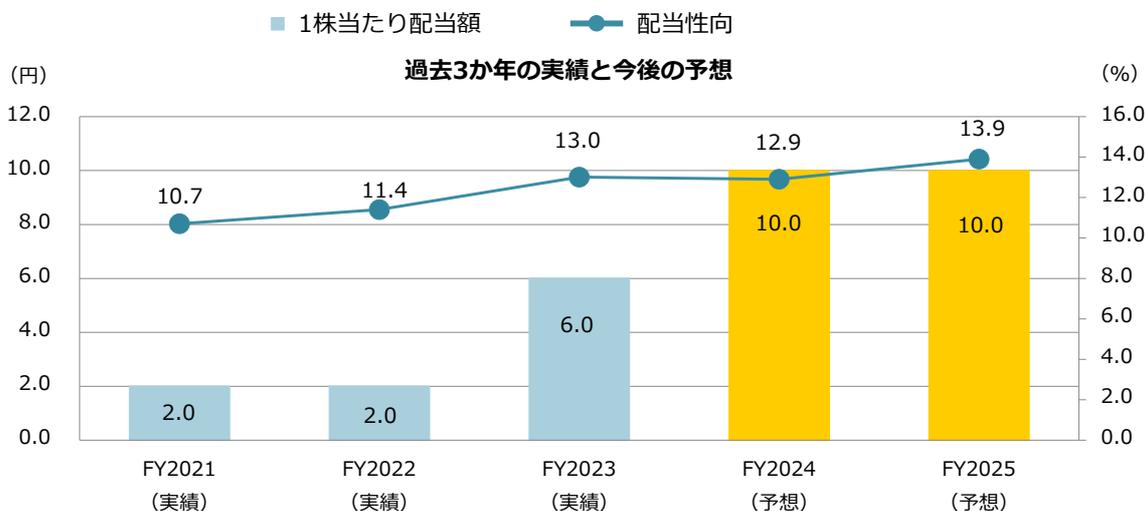
Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

8

株主還元（剰余金の配当）

期末配当

- ・FY2024の配当予想を1株あたり7円から10円に増配。（前期比+4円、期初予想比+3円）
- ・FY2024の株主資本配当率は2.26%となり、前期比0.58ポイントの増加。
- ・FY2025は減益となるが、一時的であるため1株あたりの配当金額は維持。



	FY2021 (実績)	FY2022 (実績)	FY2023 (実績)	FY2024 (予想)
株主資本配当率 (DOE)	0.60%	0.61%	1.68%	2.26%

Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

9

市場環境 当社の取り組み

組織変更と報告セグメント開示方針の変更



組織変更の概要と目的

概要：2つの事業部制から、事業部を一本化。（環境関連事業部を装置関連事業部に統合）

目的：組織や人的資本を効率化させ、FA装置や太陽光パネル解体装置の営業活動を強化する。
安定顧客の獲得につなげ、更なる業容拡大・体制強化・企業価値の向上を図る。

新たな開示方針変更の概要

- ・全体業績とともに補足情報として以下の製品カテゴリごとに売上高を開示する。

製品カテゴリ	詳細
太陽電池製造装置	太陽光パネルの組立装置、検査装置、搬送装置等
FA装置	太陽電池業界以外の業界に提供する自動化装置
太陽光パネル解体装置	太陽光パネルを部材毎（ガラス、セルシート、アルミフレーム、ジャンクションボックス等）に分離・解体する装置
部品	装置の予備（交換）部品、消耗品等
環境関連サービス	発電所の検査サービス、太陽光パネルのリユース・リサイクル、人工光植物工場でのレタス栽培・販売、新事業を含むその他の開発中の事業

太陽電池製造装置

対象顧客

薄膜系太陽電池
化合物系
ペロブスカイト
有機薄膜

太陽電池メーカー
(国内・海外)

結晶系太陽電池 (特殊用途)
衛星用 など

太陽光パネル解体装置

対象顧客

産業廃棄物業者
(国内・海外)

FA装置

(太陽電池業界以外)

包装装置

溶接装置

電子部品関連企業
自動車関連企業
ディスプレイ関連企業
食品関連企業等
(国内・海外)

真空関連装置

真空貼合装置

環境関連サービス

発電所の検査サービス

発電事業者
EPC
施工業者

パネルのリユース

パネルのリサイクル

植物工場ビジネス (国内)

食品加工メーカー

(小売)
スーパー
惣菜屋
(外食)
レストラン
ホテル

太陽電池製造装置 : First Solarの状況

First Solar社の業績予想と同社の受注状況、研究開発

科目	2023年 (実績)	2024年 (予想)
売上高	\$33億	\$44億~\$46億
営業利益	\$8.6億	\$15億~\$16億
出荷量	11.4GW	15.6GW~16.3GW
設備投資額	\$13.9億	\$18億~\$20億

(出所 : First Solar '23 4Q Key Quarterly Financial Data, '24 2Q Earnings Call)

受注残高 **75.9GW** + 受注見込 **80.6GW** = **156.5GW**

(出所 : First Solar '24 2Q Earnings Call)



豊富な受注残高と好調な今後の受注に対応するため、以下のように生産能力増強を図っていくと想定される。

- ① 継続的な設備投資 (新工場など) → **新規装置、ライン**
- ② 歩留まり向上や生産能力 (装置の生産スピード) 向上 → **既設ラインへの装置追加や改造**
- ③ 1枚あたりの出力 (変換効率) を向上 → **既設ラインでのデザイン変更に伴う改造、開発製品の装置**

開発製品

- ・ シリコン結晶と薄膜のタンデムパネル (異なるタイプの太陽電池を組み合わせることで波長を幅広く捉えて出力を向上させる。) → 開発装置の一部をFY2024に売上済み
- ・ ペロブスカイト太陽電池 → 開発装置をFY2025に売上予定

- ・20年以上の取引実績があり、バックエンドラインにおいて装置を提供。
- ・バックエンドラインに携わっている装置メーカーは限定されており、当社のシェアは高い。

対象工場	場所	生産能力 (GW)	稼働	取引状況
0-5 (既設)	オハイオ、マレーシア、ベトナム	9.8	稼働中	売上済 改造・増設継続
6 (既設)	オハイオ	3.3	稼働中	売上済 (FY2023 2Q)
7 (既設)	インド	3.3	稼働中	売上済 (FY2023 4Q)
6.5 (増設)	オハイオ	0.9	稼働中	売上済 (FY2024 2Q)
8	アラバマ	3.5	稼働中	売上済 (FY2024 4Q)
R&Dセンター	オハイオ	シリコン結晶タンデム 開発装置	2024年	売上済 (FY2024 3Q)
R&Dセンター	オハイオ	ペロブスカイト 開発装置	2025年	受注済 (FY2023 4Q) 売上予定 (FY2025 上期)
9	ルイジアナ	3.5	2026年	受注済 (FY2024 1Q) 売上予定 (FY2025 下期)

- ・既存工場を含め装置台数が増加しているため、**改造需要・部品販売が今後も増加の見込み**。
- ・First Solar社において当社の評価が向上しており、**新規装置の受注を取り込んでいく (シェア向上)**。

太陽電池製造装置：ペロブスカイト太陽電池

日本政府の動向

2024年6月21日に閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針2024」にペロブスカイトの支援を明記

- ・開発への支援：経済産業省における2030年までの開発予算を増額 (約650億円)
- ・生産への支援：ペロブスカイトを含むGXサプライチェーン構築支援として777億円の予算案を作成
- ・設置への支援：地方自治体に対する設置への補助金支援、FIT買取金額の優遇など

国内メーカーの動向

積水化学工業



- ・フィルム型
- ・2025年事業化を目指す

(出所：積水化学工業株式会社ホームページ)

パナソニックHD



- ・ガラス基板型
- ・2025年度の市場投入を目指す

(出所：パナソニックHDホームページ)

東芝



- ・フィルム型
- ・2026年試験販売開始予定

(出所：東芝エネルギーシステムズ株式会社ホームページ)

当社の状況

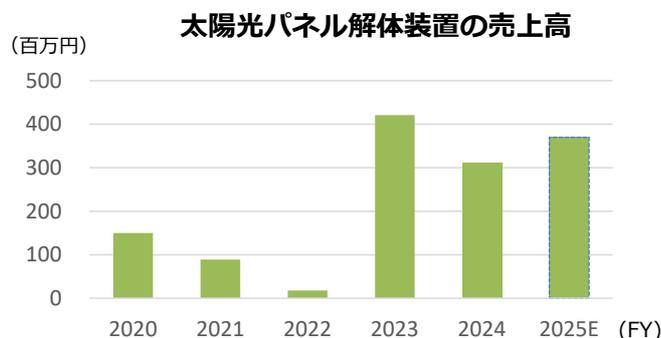
国内：開発用装置およびパイロットラインをFY2024に受注及び売上計上済み。

海外：First Solar社へ開発用装置をFY2025に売上計上予定。今後開発ラインを増強。

- ➡ 薄膜系パネル製造装置の豊富な経験や蓄積した技術を用いて様々な要求に対応できる強みを活かし、今後の需要を取り込んでいく。

ビジネス拡大への取り組み

- ・組織変更により営業体制を強化し、両ビジネスを拡大させていく。
- ・太陽電池製造装置への業績偏重の解消へ繋げ、リスクを軽減させることで企業価値の向上に取り組む。



FA装置について

- ・継続取引ができる新たな大手安定顧客の獲得。
- ・NPC Americaから日系企業を中心に営業を強化。
- ・様々な製品の開発に使用される真空関連装置（スタンダード製品）の営業強化。



真空貼り合せ装置

Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

16

太陽光パネル解体装置について

■市場動向

- 日本**
- ・太陽光パネルのリサイクル義務化に向け、2025年に国会に法案が提出される見込み。
 - ・今後拡大が見込まれる市場であり、新規参入を検討する企業が増加。環境省・経済産業省・中小企業庁等による各種補助金を前提とした設備投資計画が多い。
- 海外**
- ・欧州：複数国の民間企業や大学が参加する、太陽光パネルのリサイクルを目的としたコンソーシアムが組成されている。WEEE指令に基づき太陽光パネルの回収をする国が増加している。
 - ・オーストラリア：埋立処理を禁止する州が増加の見込み。（現在はビクトリア州のみ）

■当社の実績

- 日本**：14都道府県（16社）に実績。
- 海外**：フランス、米国、オーストラリア、チェコに実績。FY2025は新規のEU国・台湾等からも受注を予定。

■今後の取り組み

- ・補助金申請の支援を含めた装置提案。
 - ・営業を強化することで、国内外ともに網羅性を上げていく。
 - ・リサイクル性を上げるため、太陽光パネル解体装置の性能向上を図る。
 - ・分離回収したガラスやセルシートの用途開発を行う。
- ※欧州ガラスメーカーにて当社の太陽光パネル解体装置を用いて分離したガラス再利用が行われている。

Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

17

太陽光パネルに関連するサービスや取り組み

太陽光パネルに関するサービス



発電所の検査サービス



リユースパネルの販売



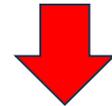
太陽光パネルの中間処理



EPC等や協力会社との情報網

中間処理のノウハウ

太陽光パネル解体装置の改良



太陽光パネルに関する取り組み



SDGs協議会の運営
(太陽光パネルのリサイクルスキームの実証)

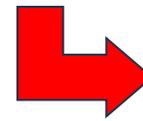


産官学での用途開発
(分離後のガラスを道後温泉の靴箱キーホルダーに活用)



リサイクル体制の構築

分離・回収した材料の用途開発



太陽光パネル解体装置の
販売拡大



植物工場ビジネス

- ・フル生産（年間約60トン）、業務用や愛媛県のスーパーに販売。
- ・レタス3種を生産、付加価値が高い商品も開発中。
- ・引き続き当社の知名度向上に繋げていき、地域社会との共生や採用活動に繋げていく。



フリルレタス



グリーンリーフ



サニーレタス



新規事業に関する取り組み

- ・2024年4月より愛媛銀行主催「ひめぎん新規事業創出プログラム」に参加、スタートアップ企業との協業により新規事業の創出を目指す。
- ・当社は2つのテーマで新規事業の検討を行っている。
 - テーマ① クルマエビなど水産物の閉鎖循環式陸上養殖事業
 - テーマ② 廃棄レタスを活用した健康飲料等の開発
- ・今後の事業化を目指して、検証を進めていく

2025年8月期業績予想

Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

20

2025年8月期 業績予想（1）



（単位：百万円）

	2024年8月期（実績）				2025年8月期（予想）					
	第2四半期		通期		第2四半期			通期		
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	前期比 (%)	金額	百分比 (%)	前期比 (%)
売上高	3,506	100.0	10,797	100.0	3,276	100.0	△6.6	10,925	100.0	1.2
売上総利益	1,173	33.5	3,579	33.1	1,105	33.7	△5.8	3,205	29.3	△10.4
販売管理費	516	14.7	1,143	10.6	568	17.4	10.1	1,135	10.4	△0.7
営業利益	656	18.7	2,436	22.6	536	16.4	△18.3	2,069	18.9	△15.1
営業外収益	8	0.2	4	0.0	1	0.1	△87.5	3	0.0	△25.0
営業外費用	1	0.0	14	0.1	2	0.1	100.0	4	0.0	△71.4
経常利益	662	18.9	2,426	22.5	536	16.4	△19.0	2,069	18.9	△14.7
特別利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
税引前当期純利益	662	18.9	2,426	22.5	536	16.4	△19.0	2,069	18.9	△14.7
親会社株主に帰属する当期純利益	484	13.8	1,676	15.5	413	12.6	△14.7	1,549	14.2	△7.6

（注） 前期比はその増減比です。

Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

21

売上高

業績は下期偏重となる見込み。前期末の受注残高を消化しつつ、当期受注する案件を売上計上する。

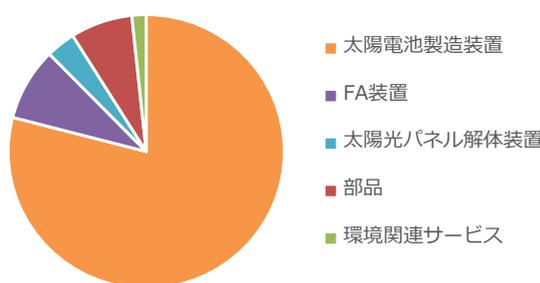
■主な受注済み案件（約80億円）

- ・ First Solar社のレイジアナ新工場向け装置（4Q売上予定）
- ・ 国内電子部品業界の主要顧客向け装置
- ・ 太陽光パネル解体装置（日本、フランス、チェコ）

■当期受注・当期売上する主な案件（約30億円）

- ・ 部品
- ・ First Solar社向けの追加装置、改造
- ・ 当社スタンダード製品である太陽光パネル解体装置、真空関連装置
- ・ 環境関連サービス（発電所の検査、パネルのリユースリサイクル、植物工場）

売上高（予想）



売上総利益

年間での売上総利益率25%を指標としており、過去5年間の加重平均は27.9%。

前期比では減益となるものの、29.3%と高水準な利益率を維持する。

■FY2024の利益率の好調要因

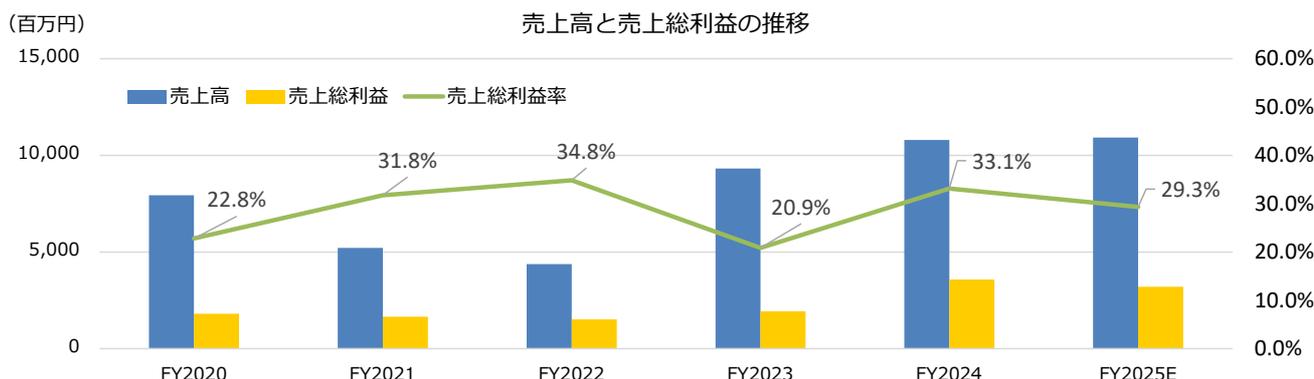
- ・ 材料費の値上がりを見越した金額で受注していた案件において、購買努力等で想定より材料費を抑えられた。
- ・ 現地作業の効率化により工数や経費を想定より削減できた。

■案件毎の利益率が高くなった。

- ・ 部品販売が好調であったことに加え、円安効果で利益が押し上げられた。

■FY2025の利益率の減少要因

- ・ 高利益率案件の割合が低く、海外案件よりも利益率が低い国内案件の割合が高い。



費用及びその他の利益

- ・販売管理費についてはほぼ前期と同額。
- ・営業利益、経常利益、税引前当期純利益は、売上総利益に連動して前期比で減益の予想。
- ・前期海外売上分の外国税額控除の影響で税率は前期より低下し、その影響で当期純利益の減少率は他段階利益に比べて小さい見込み。

設備投資、減価償却費、研究開発費

(単位：百万円)

	2023年8月期 実績	2024年8月期 実績	2025年8月期 予想	備考
設備投資費	33	79	109	・松山工場の空調設備の入れ替え ・ソフトウェア（設計ソフト、会計システム） ・新規事業用設備 など
減価償却費	209	218	238	・ほぼ横ばいで推移
研究開発費	38	57	116	・新商品開発（スタンダード装置、植物工場） ・新規事業 ・組織変更による開発への移管があり人員増加

Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

24

中期経営計画 (2025年8月期～2027年8月期)

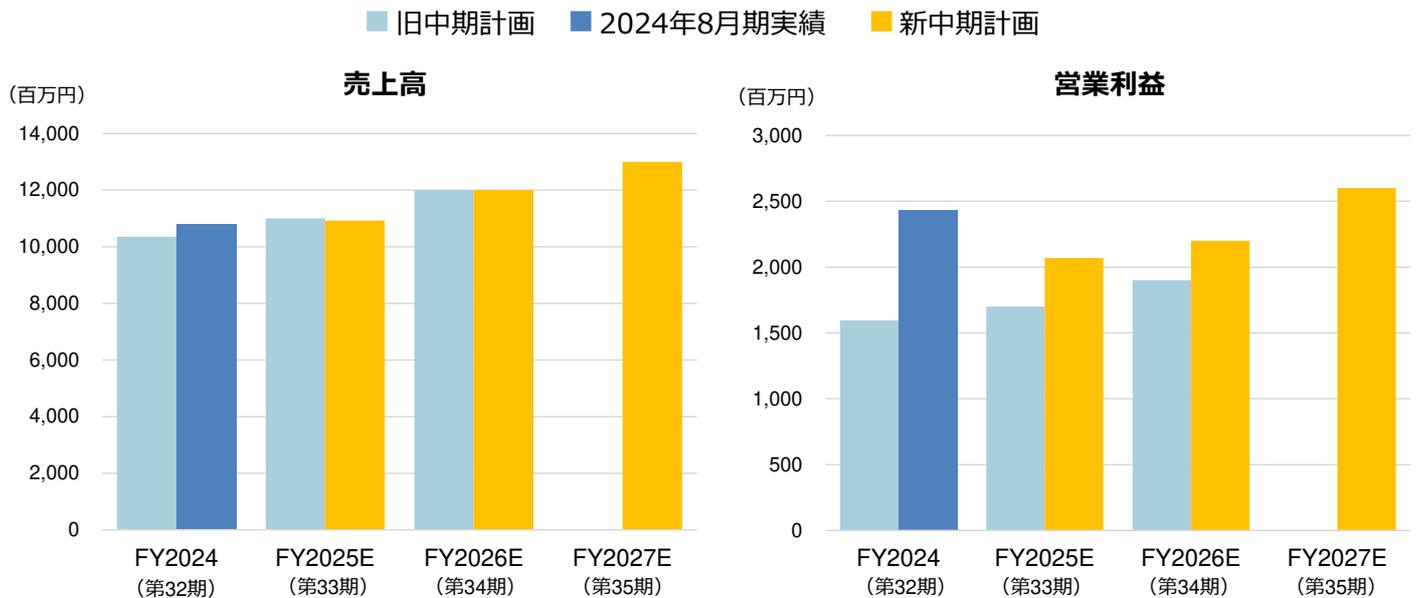
売上高

- ・ 前回からの見通しに大きな変更はない。
- ・ 太陽電池製造装置：First Solar社の業績は好調、今後も生産能力拡大のための装置需要が見込まれる。同社の高い工場稼働率や装置台数増加に伴い、装置部品の売上は増加の見込み。ペロブスカイト型等の次世代型太陽電池の開発が進んでおり、将来的には量産に向けた装置需要が見込まれる。
- ・ 太陽光パネル解体装置：当社の技術は市場で高く評価されている。環境意識の高まりやパネルリサイクルの法制度化の動きを背景に、国内及び海外市場での需要増加が見込まれる。
- ・ FA装置：継続取引ができる大手安定顧客の獲得や、様々な製品の開発に使用される真空関連装置（スタンダード製品）の営業の強化を図り、業績に貢献していく見込み。

営業利益

- ・ FY2024が想定以上の利益となったため営業利益は減少するが、FY2027には2,600百万円の営業利益を見込む。
- ・ FY2024に達成した原価低減への取り組みや営業努力を継続し、前回発表時からさらに利益は増加の見込み。

中期経営計画（2025年8月期-2027年8月期）



	2024年8月期 (第32期) (実績)	2025年8月期 (第33期) (計画)	2026年8月期 (第34期) (計画)	2027年8月期 (第35期) (計画)
売上高	10,797	10,925	12,000	13,000
営業利益	2,436	2,069	2,200	2,600

IRメールマガジンのご案内

IRメールマガジンで当社の最新情報をお知らせしています

IRメールマガジン登録のメリット



適時開示があった場合、速やかに情報を入手することができます。



月1回配信している「NPC通信」では最新の市場動向等をお知らせします。



不定期で開催している工場見学会等をメルマガ登録者に優先的に早期案内します。

上記以外のお知らせも都度配信しています

■登録方法

- ①当社社員にお声がけ下さい。当社で登録作業を行います。
- ②以下のURLから必要事項を記入の上、ご登録作業をお願いします。

<https://www.npcgroup.net/ir/mail-magazine>



Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

28

本日はありがとうございました

NPCグループは、

「我々は、もの創りを通して、自然と社会と人間に必要とされる企業を目指します。」という企業方針に則り、たゆまぬ技術革新の努力により創り出す製品を通じ、地球環境、地域社会等に貢献して参ります。

IR問い合わせ窓口

株式会社エヌ・ピー・シー

総務部 IR担当

電話 : 03-6240-1206

FAX : 03-5817-8835

E-Mail : npc.ir@npcgroup.net

<将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

Copyright © 2024 NPC Incorporated. All rights reserved.

29